



求められる議会広報とは

「開成町議会公式ウェブサイト」冒頭動画の意図と評価は そして広報紙はどう読まれているか？



スクロールという操作をしないとこの画面がでません

開成町議会のホームページは
右のQRコードからどうぞ。



議会ホームページの動画のあり方は
10月1日に開成町議会公式ウェブサイト、い
わゆる議会ホームページを開いた時の動画
がリニューアルされました。

当議会のホームページを見た他の市町の議
員から聴かれる感想で、最も多い言葉は
「斬新」です。ただしそれは好・不評とい
う評価軸とは異なる次元のものです。

みなさんはどう感じられますか？

ホームページの評価基準のひとつがユーザ
ビリティといわれるもので、これは見る人
がストレスなく快適に使えるかどうか、つ
まり、いかに必要な情報に素早くたどり着
けるかどうかです。

そういう意味では、この最初の動画が必要
かということから議論の余地があります。
議会ホームページを開くと、ずっとこの動
画が流れ、1分間で一巡して、また繰り返し
です。具体的な新着情報を表示するには動
作が一つ必要です。もしくは右端にあるメ
ニュー表示のマークから選択する必要があります。

はじめから画面に新着情報とメニューが出
たほうが、見ている人は探している情報に
すぐにたどり着きます。

また、動画を取り入れるにしてもその内容
次第だと思うのですが、現在の動画は、果

たして「議会」の動画としてふさわしいも
のなのか？という疑問も残ります。

ガチャガチャの景品として大人にも人気の
チビキャラクター風のキーホルダーになっ
た議員が、個々の個性・能力を持ち寄って
町の大きな課題を解決していく物語を身近
に感じられるよう表現したものだそうです。
私は説明されてもそうしたものを感じ取る
ことはできませんでした。

今年の5月号で同じくホームページの問題に
触れた時も書きましたが、議会全体の総意
として何を表現するかを決めて、それに基
づく発注をする必要があります。

私は現在、ホームページも所管する、広報
公聴常任委員会の副委員長の職にあるので、
こうしたことにも鋭意取り組んでいきます。

広報クリニックには出品せず

例年2月ごろ、全国町村議長会主催の「町
村議会広報クリニック」が開催されます。
クリニックとは良い点や要改善点を講師に
指摘してもらう形の研修です。

当議会は今年度、紙面を出品する権利を有
していましたが、出品は止めて研修の参加
のみとしました。当議会の「ギカイだよ
り」はホームページに詳細が載ることを前
提に紙面づくりをしている（メディアミッ
クスといいます）が、メディアミックスを前
提にした評価はしてもらえないからとの理
由です。作る側の意図は別にして、紙面だ
け見ている人の方が多いと思うので、私は
出品を提案しましたが、残念ながら多数決
で否決されました。

★山下 すみお議会報告会 11月30日(日)

場所: 中家村公民館 時間: 13:30~15:00

前回一部の方には11月9日で案内した「山下
すみお議会報告会」ですが、会場の都合で
11月30日に変更いたします。

議長や委員会の改選があった5月以降、開成
町議会がどう変わったのか、今何をしよう
としているのか等について話す予定です。

地元自治会の中家村公民館で行いますが、
中家村の方だけが対象ではありません。
多くのみなさんの参加を期待しております。
日程を変更した関係で当初予定しておりま
したシークレットゲストは不参加となりま
した。現在ほかの方と鋭意交渉中です。

日本の国民負担率が高いのか？

国政政党は目先の減税や給付の話ばかりですが、それは自己責任部分の拡大を招きます。
人生には運・不運もあります、今こそ「**大きな政府による大きなSAFE**」を目指すときです。

9月20日、慶応大学の井手 英策 教授の話
を聞く機会がありました。予習のつもりで
直前に出た「潮」の対談ページを読んでみ
ると、そこに『（日本は）「租税負担率が
軽すぎるから、現役世代の生活が苦しい」
と考えています。』という一文がありまし
た。目から鱗の落ちる思いでした。

中途半端な負担率のため、完全に公的給付
で賄えず、自己責任部分が大きく、生活が
苦しくなり、いくら貯金があればいいのか
不安が尽きないという意味です。

6月議会の一般質問で、イタリアの避難所
について触れました。スフィア基準という
基準を満たしており、デザート付きの温か
い食事が座っていれば運ばれてきます。

避難所は家族単位でテントが張られ、中に
はベッドがあります。その避難所はボラン
ティアによって運営され、調理は登録した
料理人が、その他の方も訓練を受けて登録
しています。このボランティアの日当や調理
等にかかる費用は国が負担し、社員がボ
ランティアに出ると、会社にはその分の補
償が入ります。

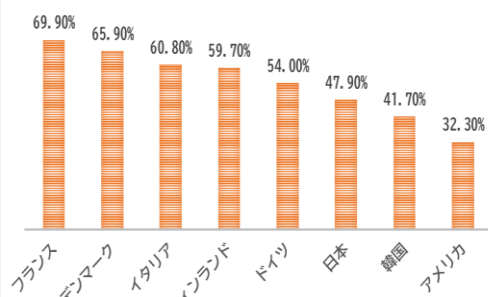
避難所設営のための調理設備付きのトレ
ーラーや、ベッド、仮設トイレなどは全国
の200か所の拠点に配備され、登録ボラン
ティアは30万人です。先に述べた制度がある
ので、発災時には会社を休んで被災してい
ない人がボランティアに出向きます。

イタリアでこうした制度が可能なのも、
60%を超える高い国民負担率とその裏付け
なのでしょう。高い国民負担率と、それが
実現するスフィア基準。

一例として被災時の話をしましたが、老後
の備えでも同じです。高い国民負担率でも、
それさえ払っておけば何の心配もなく、
残った手取りは、すべて可処分所得として
使うことで、経済も回ります。

イタリア、そしてさらに国民負担率の高い
フランスが、庶民でも長期のパカンスを楽
しめるのにはそうした背景がありそうです。

各国の国民負担率（2020年）



（内閣府の資料より山下作成）

グラフは2020年の各国の国民負担率です。
国民負担率が低いアメリカは、自己責任の
部分が大きく格差社会が問題です。

一方、デンマークやフィンランドは高い国
民負担率を背景に、教育の無償化や技術革
新を促進しながら社会福祉支出を増加させ
ることで、医療や介護にかかわる人材の正
社員化と賃金の引き上げを実現しました。
井手先生は、こうした国々は日本よりも

格差が小さく経済も成長しているとされて
います。

目先の人気取りで、国政政党はどこも減税
や給付の話しかしません。井手先生は「中
央公論」2025年5月号に寄稿された記事の中
で、消費税をあと1.2%上げれば介護も大学
の学費も自己負担がなくなる旨を記されて
います。

国の関与をできるだけ小さくして、民間に
経済成長をゆだねる政策を「小さな政府」
と言いますが、そこには経済の勝ち組と負
け組が生まれ、自己責任が強まります。対
して政府が積極的に経済活動に介入し社会
保障制度を構築して生活の安定を図ること
で、所得格差を小さくする政策を「大きな
政府」と言い、私はこちらを支持します。
今なぜ小さな町の地方議員がこんなことを
書いているかというと、当に「井手オロ
ギー」とでもいうべき、井手先生の考えに
触発されたからです。

マスコミは70年代など過去と比べて国民負
担率が高いとしかいいません。でも実際は
現代の成功している他国と比較すべきです。
国の税率の決定に直接かかわる国会議員は、
わかっている『増税することでより安心
な社会を』という声あげ難いでしょう。
だったらそれが選挙の争点にならない地方
議員の私が、まず最初に声を上げようと
思ったからです。

「大きな政府による大きなSAFE（安
心）」を訴えていきます。

9月の主な日程

4日	議会 一般質問
5日	議会 決算審議
8日	議会 決算審議
9日	議会 決算審議
10日	議会 決算審議
11日	議会 決算審議他
17日	議会全員協議会
19日	広報分科会
22日	広聴分科会

東芝ストアー

家電品の 販売 修理 工事

営業時間 9:00~19:00 定休日 日曜日

お見積もり承ります！

お問い合わせ大歓迎！お気軽に電話ください。

0465-82-4502

LEC'S ユタカ
ユタカデンキ



買った後にちがいが判る電気屋です

詳しくはQRコードから



ご意見・ご感想をお待ちしています
090 - 2259 - 4785
sumio.yamashita2847@gmail.com

広告募集中
2/9ページ2,000円
詳細は問い合わせを

山下 すみお
ホームページ



後援会
申込み

